



伝統的な外観デザインの中に新しいテクノロジーを盛り込み快適な住み心地を実現した家



▲外観

(Photo:Peter Powles)

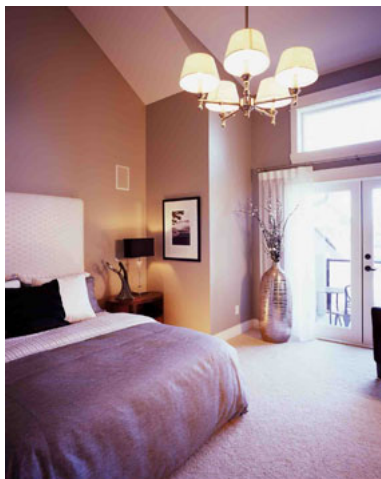
ブリティッシュ・コロンビア州サウスサリーに建つこの住宅は、クラシックな外観が周辺の自然になじみ、美しい風景を生み出している。昔からバンクーバーの住宅購入者は伝統的なスタイルの建物を好むが、この住宅はまさにその典型といえるものだ。しかし、そのデザインとは裏腹に、この建物は超近代的なものであり、新しいテクノロジーをふんだんに使って、快適で便利なライフスタイルを求めるオーナーの要求を十二分に満足させるものとなっている。たとえば、建物の耐久性を維持するため、外壁には頑丈なサイディング、窓にはビニール製の枠というように近代的な素材が採用されている。また、床には竹製のフローリング、厨房家具にはメイプル材が使われているのも特徴だ。設計を手がけたマーク・トンプソン氏は、現代の住宅には明るく換気がよく、移動しやすく住み心地をよくするオープン空間が必要だと語っている。しかし、近年のような経済状況では、総面積をできる限り抑える必要もあることから、オープンな空間を多用途に使う経済的なデザインにしたとのこと。トンプソン氏はまた、「ツーバイフォー工法でできないことはほとんどなく、プライウッド（合板）を用いれば、曲線を描く屋根や複雑な窓の形、ユニークな階段のデザインも容易に実現できる」とも語っている。



▲キッチンと一体化になったダイニング (Photo:Peter Powles)



▲キッチン (Photo:Peter Powles)



▲メインベッドルーム (Photo:Peter Powles)



▲階段付近 (Photo:Peter Powles)

所在地：カナダ ブリティッシュ・コロンビア州サウスサリー

設 計：Marque Thompson

竣 工：2008年

Photo & Report：Peter Powles

【無断転載禁止】

本ページ掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。